



デヴィッド・ボウイ ムーンエイジ・デイドリーム

朗読と二胡とダンスと。 垣田文子朗読会 演目「多毛留」



○ 垣田文子
フリーアナウンサー。大阪府出身、富山市在住。富山シティエフエムにて、映画情報番組「Inalight mood~楽しい気分〜」(毎週土曜日15時~17時)パーソナリティ。他に北日本文学賞作品の朗読、テレビ・ラジオCM、番組ナレーション、コンサートやイベントの司会等で活動。

6/4(日) 開場15:00 / 開演15:30 (終演17:00頃)
ほとり座シネマホール
前売り3,000円(現金のみ) / 当日3,500円
後援/富山シティエフエム・富山エフエム放送株式会社 共催/ほとり座



○ 張鶴 (共演)
二胡奏者。中国北京市出身、二世代音楽家。現在、日本鶴翔二胡楽団を結成、二胡学院を設立、二胡普及に務める。



○ 元井康平 (共演)
役者/ダンサー/タレント/企画コーディネーター / ほとり座ライブホール・劇場スタッフ

『目の見えない白鳥さん、アートを見に行く』 舞台挨拶 6/18(日) 12:20 上映後

ゲスト



○ 白鳥建二 (全盲の美術鑑賞者)
20年以上前から美術館に通いはじめ、年に数十回は美術館に通う「美術館好き」。さまざまな美術館で鑑賞ワークショップなどのナビゲーターを務める。一人で歩くときはデジタルカメラで撮影するのが習慣。

○ 三好大輔 (共同監督)
映画監督 / プロデューサー。映像制作会社、広告会社を経て独立。2008年より東京藝術大学デザイン科講師。「地域映画」づくりをはじめ全国に活動を広げる。震災後信州に移住。2015年株式会社アルプスビクチャーズ設立。
○ 川内有緒 (共同監督)
アメリカ、南米、フランスを転々としながら12年間国際協力分野で働いた後、フリーランスの物書きに。著作に『目の見えない白鳥さんとアートを見に行く』、『パウルを探して』、『空をゆく巨人』ほか。



6/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
掘る女 10:00-11:55			武州藍+泥染め 10:00-11:20						それいけ!ゲートボールさくら組 10:00-11:55								乳房よ永遠なれ 10:00-11:55
午前4時にパリの夜は明ける 12:20-14:15	カッペン「メトロポリス」上映会 14:00	垣田文子朗読会「朗読と二胡とダンスと。」 15:30		機材入れ替えのため 休館いたします					小さな兵隊 12:20-13:55	ウイークエンド 12:20-14:10	カルメン 12:20-13:50	武州藍+泥染め 12:20 探偵 14:00-15:45	カラピニエ 12:20-13:45	パッション 12:20-13:55	小さな兵隊 12:20-13:55	聖地には 12:20-14:25	白鳥さん 12:20★-15:00
秘密の森の、その向こう 14:40-16:00									はなればなれに 14:10-15:50	パッション 14:30-16:05	マリア 14:10-16:05	決別 16:00-17:30	ウイークエンド 14:00-15:50	カルメン 14:10-15:40	カラピニエ 14:10-15:35	白鳥さん 14:50-16:45	聖地には 15:20-17:25
あのこと 16:20-18:05									レッド・ロケット 16:30-18:45		レッド 17:50-20:05		ひとりぼっちじゃない 16:10-18:30			セールス 17:00-19:10	セールス 17:40-19:50
パニング・ポイント 19:30-21:15									ひとりぼっちじゃない 19:30-21:50		ひとり 20:20-22:40		レッド・ロケット 19:30-21:45			カルメン 19:30-21:00	はなればなれに 20:10-21:50

19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
乳房よ永遠なれ 10:00-11:55		目の見えない白鳥さん 10:00-11:55			岡本太郎の沖繩 10:00-12:15		茶飲友達 10:00-12:20				
目の見えない白鳥さん 12:20-14:15		乳房よ永遠なれ 12:10-14:05			カラヴァッジオ 12:40-14:20						
聖地には蜘蛛が巣を張る 14:30-16:35	セールス・ガールの考現学 14:30-16:40	聖地には蜘蛛が巣を張る 14:40-16:45	デヴィッド・ボウイ ムーンエイジ・デイドリーム 14:40-17:00								
セールス・ガールの考現学 17:00-19:10	聖地には蜘蛛が巣を張る 17:00-19:05	茶飲友達 17:00-19:20									
マリア 19:30-21:25	探偵 19:30-21:15	決別 19:30-21:00	ウイークエンド 19:30-21:20	はなればなれに 19:30-21:10	デヴィッド・ボウイ 19:40-22:00		聖地には蜘蛛が巣を張る 19:30-21:35				

※9:30~オープン
※開場は開映10分前で
★…イベント
■…サービスデー

2023 6

○ ほとり座 料金表

一般	: 1,900円	会員	: 1,200円
シニア	: 1,300円	ペア50割	: 1,200円※1
学生・U20	: 1,000円	障がい者	: 1,000円※2
小中高生	: 500円	月曜サービスデー	: 1,300円※3

※1. どちらかが50歳以上であり2人連れの場合
※2. 障がい者手帳ご提示ください(付き添いの方1名様まで同一料金)
※3. サービスデーは会員ポイント2倍
※作品により特別料金設定になる場合もございます
※未就学児の方は無料です

〈シネマ予約〉

2023年1月より、映画鑑賞のご予約は不要となりました。なお、イベント上映のみご予約を承ります。

○ ほとり座 会員サービス

入会金: 500円 年会費: 一般2,000円/シニア(60歳以上)1,500円

- 割引価格で観れる!
- ポイントが貯まる!
- マンスリーガイドが自宅に届く!

○ アクセス・駐車場

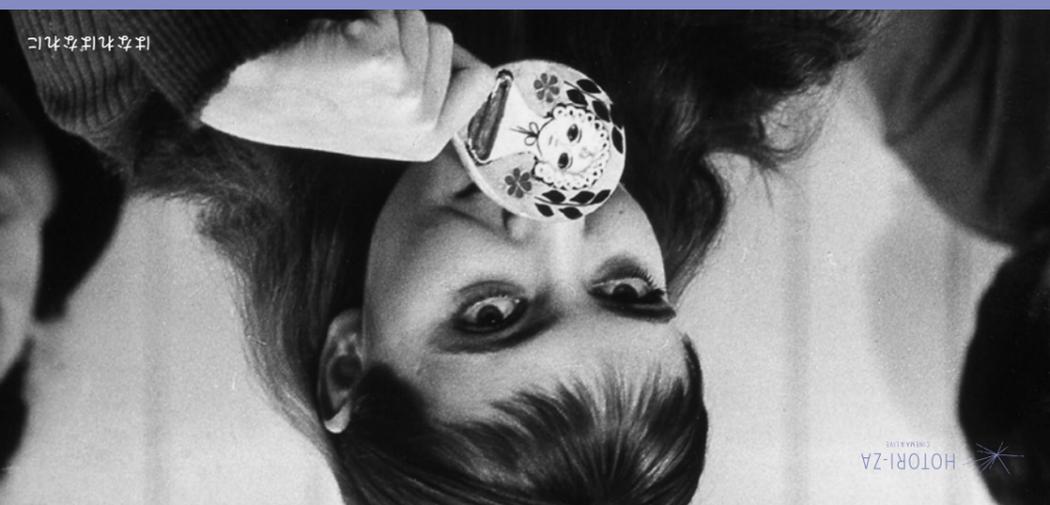
アクセス: 富山駅/徒歩20分
市内電車/グランドプラザ前駅より徒歩3分/中町駅より徒歩2分
路線バス/総曲輪停留所より徒歩2分

入 口: 10:00~18:30 1F地場もん屋総本店入口
※上記時間外の場合は西別院側入口をご利用ください。

駐 車 場: 鑑賞料1,000円以上ご利用で、グランドパーキング駐車券400円分をお渡しいたします。



〒930-0083 富山県富山市総曲輪3-3-16ウィズビル4F
TEL: 076-422-0821 ※ライブホール貸出などのお問合せ(担当: 瀬尾)まで
Mail: info@hotori.jp Web: https://hotori.jp/



9 2023

MOVIE & LIVE
ほとり座



Adieu à Jean-Luc GODARD

追悼 ジャン＝リュック・ゴダール映画祭

6/10 - 6/23
(日替わり上映)

2022年9月13日、ジャン＝リュック・ゴダールがこの世を去った。今回、最も充実していた60年代・80年代を中心に、滅多にスクリーンでは観ることのできない全9作をセレクト。何が革新だったのか。何が称賛されたのか。何が人々を怒らせたのか。そして彼のいない映画はどうなっていくのか。ゴダール＝映画は生き続ける。



小さな兵隊

[1960 / フランス / 1時間28分]
出演：ミシェル・シュボール / アンナ・カリナ

極右の秘密軍事組織およびこれと対立する組織アルジェリア民族解放戦線の間で翻弄される男女のスパイを描いた長編第二作。アンナ・カリナが初めて出演したゴダール映画で、二人は本作完成後に結婚した。



カラビニエ

[1963 / フランス・イタリア / 1時間20分]
出演：マリノ・マゼ 脚本：ゴダール / ジャン・グリュオー / ロベルト・ロッセリーニ

題名は「歩兵たち」の意。ヨッポロの同名舞台劇に基づく寓話的戦時風刺劇。架空の国の貧しく学のない若者二人が、世界の富をわがものにできるとの甘言に釣られて「王様」からの徴兵に応じ出征、破壊と略奪の限りを尽くすが...



はなればなれに

[1964 / フランス / 1時間36分]
出演：クロード・ブラッスール / アンナ・カリナ / サミー・フレイ
音楽：ミシェル・ルグラン

作家ヒッチェンズの小説に基づく作品。若者二人組とナイヴな娘が織りなす三角関係と彼らの犯罪計画を軸とした、奔放な悲喜劇。物語の内と外を自在に出入りする、ゴダール自身の声によるナレーションもユニーク。



ウィークエンド

[1967 / フランス・イタリア / 1時間44分]
出演：ジャン・ヤヌス / ミレーユ・ダルク

各々愛人がいて、密かに互いを殺す機会をうかがうブチブル夫婦。二人は遺産相続のため妻の実家へと車を走らせるが、この長旅はトラブルや奇妙な人物たちを通じて次第に混沌とした非現実的なものへと変貌していく...



パッション

[1982 / フランス・スイス / 1時間28分]
出演：イザベル・ユベール / ミシェル・ピコリ

欧州古典絵画の数々を活人画として再現した芸術映画製作に取り組む野心的ポーランド人監督。「(完成しない)映画作りを描いた映画」としての側面を備える本作は、かつてのゴダール映画「軽蔑」を冬の光の中で再創造する。



カルメンという名の女

[1983 / フランス / 1時間25分] R15+
出演：マルーシュカ・デア・メルス / ジャック・ボナフェ

テロリストと思しき集団と共に銀行を襲撃する美貌の娘カルメンと、彼女と恋に落ちた警備員ジョゼフがたどる数奇な運命。悲喜劇的なラストですべてが合流する、ゴダール流「カルメン映画」。



ゴダールのマリア

[1985 / フランス / 1時間47分] PG12
出演：ミリアム・ルーセル / ジュリエット・ピノシュ

聖母マリアを女子学生マリーへと変換し、イエスの処女生誕の物語を現代に置き換えて語り直した、ある意味挑発的な作品。上映禁止措置がとられた国や、爆破予告の対象となった劇場もあり物議を醸した。

※アンヌ＝マリー・ミエヴィル監督「マリアの本」とゴダール監督「こんにちは、マリア」の2部構成。



ゴダールの探偵

[1985 / フランス / 1時間38分]
出演：ジャン＝ピエール・レオ / ジョニー・アリディ

探偵と刑事、ボクシング関係者、飛行士夫妻、老いたマフィアらが滞在中のホテルで交差する姿を描いた犯罪群像悲喜劇。商業的要請の中で犯罪劇を撮ったカサヴェテス、イーストウッド、ウルマーに捧げられている。



ゴダールの決別

[1993 / フランス・スイス / 1時間24分]
出演：ジェラルド・ドバルデュー / ロランス・マスリア

ある男がスイスの小村で数年前に起こった出来事を調査する。一連の回想を通じて明らかになるのは、夫が出張中、妻のもとに夫の姿を借りた神が訪れた、という摩訶不思議な話だった。最も美しいゴダール映画の一本と評される。



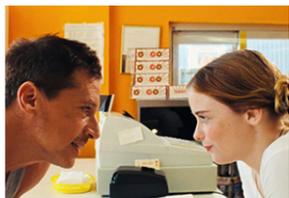
そいれい! ゲートボール さくら組

[2023 / 日本 / 1時間48分]
監督：野田孝則
出演：藤竜也 / 石倉三郎 / 山口果林

6/10 - 6/16

熱血ジジイたちの快進撃が始まる!

かつて高校ラグビーで青春を謳歌したジーサンたちが、60年ぶりに集結! マネージャーだったサクラが経営するデイサービス桜ハウスが倒産危機と知り、ゲートボール大会に出場して優勝を目指すことに! 桜ハウスを救うことはできるのか?



RED ROCKET

レッドロケット

[2021 / アメリカ / 2時間10分] R18+
監督：ショーン・ベイカー
出演：サイモン・レックス

6/10 - 6/16

落ちぶれた元ポルノスターが夢見る大迷惑なサクセスストーリー

「ポルノ界のアカデミー賞を5回逃した」ポルノ俳優だったが、今は落ちぶれ無一文で故郷テキサスへ舞戻ったマイキー。マリファナを売りながら糊口を凌いでいたある日、ドーナツ店で働く少女と出会い再起を夢見るが...



The Sales Girl

セールス・ガールの考現学

[2021 / モンゴル / 2時間3分]
監督：センゲドルジ・ジャンチブドルジ
出演：バヤルツェツェグ / バヤルジャルガル

6/17 - 6/23

自分らしい生き方をさがすグローイング・アップ・ストーリー

原子力工学を学ぶ大学生サロールは、クラスメイトの代理として、アダルトグッズ・ショップで一ヶ月だけ働くことに。お客やオーナーのカティアと交流する中で、次第に自分らしく生きていく道を考えるようになるサロールだったが...



目の見えない白鳥さん、アートを見にいこう

舞台挨拶

6/17 - 6/23

[2022 / 日本 / 1時間47分]
監督：三好大輔 / 川内有祐 出演：白鳥建二

目の見えない人はどうやってアートを見るのだろうか

恋人とのデートがきっかけで初めて美術館を訪れた全盲の白鳥建二さんは、作品の前に語られる言葉を聞く「自由な会話を使ったアート鑑賞」という独自の鑑賞法を編み出した。白鳥さんと友人たちが紡ぎ出す豊かな会話を追ったロードムービー!



聖地には蜘蛛が巣を張る

6/17 - 6/30

[2022 / デンマーク・ドイツ・スウェーデン・フランス / 1時間58分] R15+
監督：アリ・アップシ 『ポーダー ニつの世界』 出演：メフディ・バジェスタニ

それは、一線を超える

イランの聖地マシュハドで起きた実際の事件に基づく衝撃作。「街を浄化する」という犯行声明を出す娼婦連続殺人事件に、街は震撼していた。事件を追う女性ジャーナリスト・ラヒミが目撃した、英雄視されていく犯人の真の姿とは一。



デヴィッド・ボウイ ムーンエイジ・デイドリーム

[2022 / ドイツ・アメリカ / 2時間15分] PG12
監督：ブレット・モーゲン 出演：デヴィッド・ボウイ

6/24 - 7/7

デヴィッド・ボウイを体験する“超体感型”ミュージック・オデッセイ 伝説のロック・スター、デヴィッド・ボウイが、30年にわたり人知れず保管していたアーカイブから選りすぐった未公開映像と、40曲にわたる名曲で構成される、デヴィッド・ボウイ財団唯一の公式認定ドキュメンタリー!



ひとりぼっちじゃない

6/10 - 6/16

[2023 / 日本 / 2時間15分] PG12
監督：伊藤ちひろ 出演：井口理 (King Gnu) / 馬場ふみか / 河合優実

ナナメでまっすぐな、純愛と狂気の物語

人とうまくコミュニケーションのとれない歯科医のススメが恋をしたのは、つかみどころのないアロマ店を営む宮子という女性だった。ある日、宮子の友達の蓉子が、ススメに宮子の身に起きた驚きの事実を告げる。



武州藍

6/4 - 6/13

[1986 / 43分]

江戸時代、武蔵国で藍作りが始まった。その藍栽培から染めまでの伝統的技術と習俗の記録を映す。生きものである藍を丹念にみながら染める技術には、職人の技と祈りがこめられている。



奄美の泥染

[1989 / 31分]

伝統的な衣食住には、地域の風土や歴史が色濃く反映し、地域性を超えた人間の資質の奥深さがにじみ出ている。奄美の泥染(大島紬の別称)の製作工程を記録するとともに、その奥深さを明らかにする。



日活110周年 記念特集上映

乳房よ永遠なれ

デジタル復元版

6/17 - 6/23

[1955 / 日本 / 1時間50分]
監督：田中絹代 出演：月丘夢路 / 葉山良二

「女性として感じることを女性として表現したい」田中絹代の代表作 歌人・中城ふみ子の半生を映画化。ふみ子の親友の夫・堀は、歌会でふみ子の短歌を高く評価していたが急逝してしまう。想いを寄せていた堀の死と自らの乳がんの発覚に打ちのめされるふみ子のもとに、短歌の入選の知らせが届く。



カラヴァッジオ

6/24 - 6/30

[1986 / イギリス / 1時間33分]
監督：デレク・ジャーマン
出演：ナイジェル・テリー / ティルダ・スウィントン

1610年、浮浪者や娼婦をモデルに聖者を描いたイタリア・ルネッサンスの異端の画家カラヴァッジオ。彼の数奇な生涯を鬼才D・ジャーマン監督が大胆な解釈で映画化した伝記ドラマ。実際のカラヴァッジオの絵画も多数登場。



茶飲友達

6/24 - 6/30

[2022 / 日本 / 2時間15分] PG12
監督：外山文治 出演：岡本玲 / 磯西真喜

高齢者の生き方に正解はあるのか

妻に先立たれ孤独に暮らす男がふと目にしたのは、新聞広告に書かれた「茶飲友達、募集」の文字。その正体は、高齢者専門の売春クラブだった。代表のmanaは、孤独を抱えるコールドールや運営する若者たちにとって大事な存在となっていた。



ドキュメンタリー映画 岡本太郎の沖縄 完全版

[2022 / 日本 / 2時間10分]
監督：葛山喜久 語り：井浦新

6/24 - 6/26 (3日間限定)

一つの恋のようなものだった

芸術家・岡本太郎は、1959年と1966年に沖縄へ旅に出た。日本人とは、自分自身とは何か答えを求めてたどりついたのが、沖縄であった。旅路を体験し、今の私たちに投げかけるものを確かめていく。再構成・再編集された完全版。